

平成30年度

なつやす

夏休みには



環境学習教室へ行こう!

主催・会場：宮城県環境情報センター（仙台市宮城野区幸町4-7-2）

日時	テーマ・学習内容	対象学年
平成30年 7/25 (水) 13:30~15:30	大切な大気・空気のこと、みんなで考えてみよう ソーラーパネルで手作りミニ扇風機を回し、太陽の力=エネルギーを感じてエネルギー問題について考えます。また、身近な液体のpHを調べ、化石燃料による酸性雨について理解します。	小学校 5, 6年生
7/27 (金) 13:30~15:30	身のまわりの放射線、見えるかな? 手作りの実験装置で放射線が飛ぶ様子を観察してみよう。身のまわりの放射線を測る体験もできます。	小学校 4~6年生
7/30 (月) 13:30~15:30	水のこと、調べてみたら不思議発見!! ① いろいろな水の酸性・アルカリ性をはかってみよう。身近な物ってどれくらい? ② 水を顕微鏡でのぞいてみよう。何がわかるかな?	小学校 5, 6年生
7/31 (火) 13:30~15:30	燃料電池をつくってみよう! ~オルゴールは鳴るか~ 水素と酸素を反応させて電気エネルギーに変える燃料電池を、鉛筆やペットボトルなどで作ります。	中学校 1~3年生
8/1 (水) 13:30~15:30	生き物の設計図"DNA"を見てみよう 普段は細胞の中に大切にしまっていてあって見ることはできない"DNA"を取り出して観察してみよう!	小学校 4~6年生
8/3 (金) 13:30~15:30	骨を修復するセラミックス~セメントで骨を治す~ 暮らしの中で活躍するセラミックスってどんな素材? 活用例として、骨を治すセメントを実際にこね、固め、観察します。	小学校 5, 6年生 中学校 1~3年生
8/9 (木) 13:30~15:30	"Ooho (オウホウ)!" つかめる水を作ってみよう 捨ててもすぐに土に還る"Ooho"を作ることによって、ペットボトルなどを減らしたり、包装容器の環境への影響を考えます。	小学校 5, 6年生
8/10 (金) 13:30~15:30	廃泥土のリサイクル~不要な泥土から植物用の土を作ってみよう~ 水道水をつくる時に出る泥と古新聞紙を使って、植物が育つ土にリサイクル! あなただけのお手製鉢植えはいかが?	小学校 4~6年生
8/21 (火) 13:30~15:30	持てるかな? エネルギーのかばん 私たちの使うエネルギーの重さを知ることができるバッグやイラストカードを使いながら、私たちの生活を支えるエネルギーについて考えます。	小学校 4~6年生
8/22 (水) 13:30~15:30	3R (スリーアール) ってな~に 身のまわりにある物で、どんな物がリサイクルされているか学びます。廃油で石けんを作る実験もします。	小学校 3, 4年生

【申込み方法—保護者等の方へ】

次の①~⑦の事項を記載の上、開催日の1週間前までにFAXまたはEメールでお申し込みください。

件名 [夏休み環境学習教室申込み]
参加者(付き添いの方は除く)の
①氏名 ②学年 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号
参加を希望する教室の ⑥日時 ⑦テーマ
駐車場を利用される方は ⑧駐車場利用 とご記入ください。
FAX : (022) 352-3866
Eメール : iphe-kikaku@pref.miyagi.lg.jp

- 参加費は無料です。(当センターの負担で傷害保険に加入します。)
- 各教室の定員は10名程度です。
- 申込みは先着順に受け付け、参加者数が定員に達した場合は、募集を締め切らせていただきます。
- 参加の可否については、申込みをいただいた方法(FAXまたはEメール)で3日以内(土日祝日を除く)に連絡します。
- 参加申込み時に提供いただいた個人情報(夏休み環境学習教室参加に係る目的(傷害保険への加入手続きを含む)以外では使用しません。

主催の宮城県環境情報センターは、環境学習を行う皆様のお手伝いをする県の施設です。(宮城県保健環境センターに併設)



お問い合わせ先

宮城県保健環境センター 企画総務部
電話 : 022-352-3862
メール : iphe-kikaku@pref.miyagi.lg.jp

